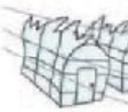
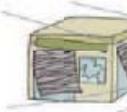


気象の知識

台風や豪雨の到来は比較的予測することができますが、安心してはいけません。大雨や強風は私たちに行く度も大きな災害をあたえています。油断せずに日頃から防災知識を高めましょう。

気象の情報 風雨の力強さと怖さを知っておくことが被害を少なくするための第一歩です。

風の強さと吹き方

10m/s 以上～15m/s 未満 やや強い風	15m/s 以上～20m/s 未満 強い風	20m/s 以上～25m/s 未満 非常に強い風	25m/s 以上～30m/s 未満 非常に強い風	30m/s 以上 猛烈な風
 風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。樹木全体が揺れ、電線が鳴る。	 風に向かって歩けない。転倒する人もでる。小枝が折れる。	 しっかりと身体を確保しないと転倒する。	 立ってられない。屋外での行動は危険。樹木が根こそぎ倒れはじめる。	 立ってられない。屋外での行動は危険。樹木が根こそぎ倒れはじめる。
 取り付けの不完全な看板や、トタン板が飛び始める。	 ビニールハウスが壊れ始める。	 鋼製シャッターが壊れ始める。風で飛ばされた物で窓ガラスが割れる。	 ブロック塀が壊れ、取り付けの不完全な屋外外装材がはがれ、飛び始める。	 屋根が飛ばされたり、木造住宅の全壊が始まる。

雨の強さと降り方

10mm/h 以上～20mm/h 未満 やや強い雨	20mm/h 以上～30mm/h 未満 強い雨	30mm/h 以上～50mm/h 未満 激しい雨	50mm/h 以上～80mm/h 未満 非常に激しい雨	80mm/h 以上 猛烈な雨
 ザーザーと降る。話し声が聞き取りにくくなる。	 どしゃ降り。傘をさしていてもぬれる。	 バケツをひっくり返したように降る。山崩れやがけ崩れが起りやすくなる。	 滝のように降り、寝ている人の半数くらいが雨に気がつき、土石流が起りやすくなる。	 息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる。
 地面一面に水たまりができる。		 道路が川のようになる。	 水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。	

台風の「大きさ」と「強さ」

●台風の大きさ

階級	風速 15m/s の半径
大型 (大きい)	500 km 以上～800 km 未満
超大型 (非常に大きい)	800 km 以上

●台風の強さ

階級	最大風速
強い	33m/s (64 ノット) 以上 44m/s (85 ノット) 未満
非常に強い	44m/s (85 ノット) 以上 54m/s (105 ノット) 未満
猛烈な	54m/s (105 ノット) 以上

出水時の基準水位

河川の増水により水位が上昇し、避難判断水位（特別警戒水位）に達した時、市から住民のみなさんに周知されます。また、報道機関などを通じて住民のみなさんに周知されます。

河川の水位

はん濫危険水位 (危険水位)

避難判断水位 (特別警戒水位)

はん濫注意水位 (警戒水位)

ふだんの水位

